1：50,000 地形図　NK－54－7－1
かみかわ　（旭川1号）

地すべり地形分布図　上　川

Landslide Map of KAMIKAWA

渚滑岳

142° 44′ 46″ 1
44° 0′ 8″ 6

142° 59′ 46″ 0
44° 0′ 8″ 6

愛別

白滝

43° 50′ 8″ 7
142° 44′ 46″ 1

43° 50′ 8″ 7
142° 59′ 46″ 1

大雪山

凡　例

輪郭構造
滑落崖と側方崖

- 新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落崖
- 部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖
- 冠頂が著しく開析された滑落崖
- 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖
- 開析されて無くなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置
- 共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落崖
- 中・緩斜の流れ盤すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急崖を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。
- 後方崖、多重稜線等

移動体の輪郭・境界

- 後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が明瞭ないし判定可能
- 後方の滑落崖は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難
- 滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部(不安定土塊)が残存している
- ほかの移動体や堆積物におおわれた部分
- 斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲
- 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘
- 脚部線・削剥域下限

内部構造

- 二次・小滑落崖、崖線の解析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす
- サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭
- 移動体内の小尾根
- 幅の広い溝状凹地、亀裂
- 幅の狭い溝状凹地、亀裂
- 雁行亀裂
- 線状窪地・小谷底線、→は谷の出口または谷底の傾斜方向
- 池
- 水のない窪地
- 膨隆地の前線

移動方向等
移動体の主移動方向

- すべり
- クリープ(匍行)
- 流れ・押出し
- 落石など
- 前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向
- 元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

その他

- 遷急線
- 活断層(地すべりを変位させている顕著な断層)
- 地層面等および節理・断裂の走向・傾斜

道路

- 高速道路
- 主要地方道
- 国道
- 一般都道府県道

索引図

岩尾内湖	渚滑岳 (名寄)	立牛 (紋別)
LM-953 愛別	(旭川)	白滝 (北見)
LM-954 当麻	LM-950 大雪山	上支湧別

（　）内は所属20万分１地勢図名

1：50,000　上　川

1000m　0　1000　2000　3000

2011年11月30日発行　防災科学技術研究所

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の２万５千分の１地形図を使用した。（承認番号　平23情使、第293-28012号）」

許可なく複製を禁ずる

防災科学技術研究所　National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention © 2011
防災科学技術研究所研究資料　第362号

調製　北海道地図株式会社東京支店

調査者　清水文健・井口　隆・大八木規夫
by Fumitake SHIMIZU, Takashi INOKUCHI and Norio OYAGI

LM－949